

<いばらき建設技術研究会 第7回運営委員会議事録>

平成18年5月10日(水)

於:水戸市三の丸旧県庁舎

茨城大学インフォメーションセンター

(第1部)13:30~14:45

- ・特別テーマ:「Web-GIS版 電子納品統合管理システムについて」
講師:地質調査グループ諸井氏

内容:ボーリングデータ情報のデータベース化について、(社)全国地質調査業協会連合会、NPO地質情報整備活用機構(グッピーGUPI)、日本情報地質学会の協同開発によるGISとCALIS/ECを統合したシステムを開発した。

フリーソフトのため低料金での活用ができ、かつ電子納品のCD-Rからインターネット経由でダイレクト入力が可能のため、現在管理センターが有料でデータ化する手間を省略することができるシステムとなり得る。ただし、マップだけは他のサイト利用で有料となっている。

今後、著作権・個人情報(プライバシー)などの課題をクリアーすることによって情報公開へ向けた取り組みが可能となる。

(第2部)第7回運営委員会 15:00~16:30

- ・出席者 茨城大学:会長 安原 一哉 運営委員長 呉 智深
PCグループ:海老沢 敬一、手賀 由成
地質調査G: 諸井 敏男 小坂 光治、伴 夏男、若松 二郎
岩野 宏幸
鋼橋G:新居田 雄二、庄司 裕一
茨コンG: 木野内 義明
都市計画G: 三上 靖彦
建設G: 新井 洋治
事務局:園部 武正、根本 満重、鈴木 政幸

・打合せ内容

- (1)H17年度土木学会関東支部技術研究発表会の報告について
・各県ランチの紹介コーナーにおいて、茨城県は、「いばらき建設技術研究会」の活動状況のパネル展示を行った。
- (2)H18年度土木学会関東支部技術研究発表会の取り組みについて
・茨城大学において、特別企画や交流会の件、発表会場となる工学部の教室手当等第1回の会合を持った。
・実行委員会を立ち上げるため、メンバーの人選を行うに当たり、茨城大学はほぼ固まっているが、その他、茨城県(土木部)・地元日立市・いばらき建設技術研究会からどういった形で参加してもらうか検討することになった。人員の予定は、茨城県(土木部)が2人、日立市が2人、いばらき建設技術研究会が3人程度とする。
茨城県(土木部)と日立市は、共催となるか後援となるか確認をとる。
- (3)総会開催日程について
・例年どおり7月とする。第1候補日は21日(金)、第2候補日は28日(金)とする。
- (4)総会時特別講演について
・今年度は、少し趣向を変えて、楽しめる講演と学術的な講演と言うことで、紹介があり、「桂小金治」を招いてはどうかということになった。
・合わせて、三浦土木部長に講演を御願ひしてはどうかということで、予定と講演題目の確認を行うこととした。

(5)H18年度各グループの会員名簿の修正について

- ・総会時の資料となる会員名簿の修正を各Gに御願ひした。個人情報観点から住所は電話番号等の表示を希望しない場合は、空欄とする。また、E-メールアドレス破壊員への行事開催案内、運営委員会議事録の送付等事務局からのインフォメーションを行う必要があることから必ず報告を御願ひした。ただし、名簿にE-メールアドレスの記載を希望しない場合は、不記載とすることとする。

(6)その他

- ・土木の日の行事については、他県では、講演会や親子見学会などを実施しているので、今年度、研究会で取り組むかどうか改めて検討のこと。「建設フェスタ」への参加に替えてもよいが、今年度の開催は予算の関係でまだ未定となっている。
- ・運営委員長から、「都市再生本部事務局」から各県の企画担当部局へ流れている「大学関連地域連携まちづくりネットワーク」参加者募集の件について説明があり、研究会も含めて参加形態があるかどうか考えてほしいとのこと。
- ・次回第8回運営委員会は、6月30日(金)とし、特別テーマ発表は茨城大学に御願ひした。